

カビ処理を考えている方へ

カビ取りに失敗しないために

まずはこのレポートをお読みください

カビ取り前に知っておきたいこと10の事例



株式会社 **ビッグホワイ**

画像・本文転用厳禁

あなたの誤解 ①
●天井裏のカビが表面に出てきてしまっている。 天井裏なので対応ができなく困っている
問合せの多い施設と場所 食品工場・食品スーパー・浴室の脱衣場・更衣室の天井
カビ取り専門業者の回答
そんなことはありません！ カビは表面に発生しているだけ。

天井素材
化粧石膏ボード（ジプトーン）



現状画像



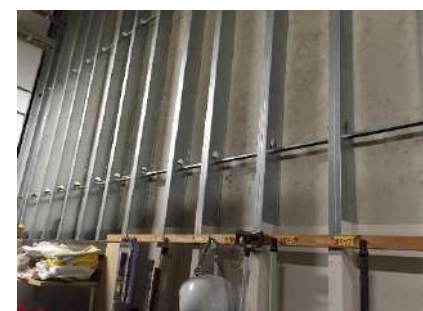
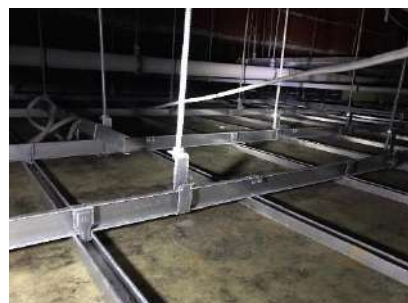
①石膏ボードの断面画像



石膏部分

裏表は紙質

石膏は無機質素材のため、カビがそこを通過するとは考えられない。



上記画像のように石膏ボードの天井裏や壁裏にカビが繁殖している所もありますがそのカビが石膏を通過して表面に出てきている現場は見た経験がない。

似たようなケースがあるとすると、次頁で。

天井裏からの影響でカビが表面に繁殖している例

施工前



施工前：ジプトーンに繁殖したカビ

施工後



施工後：まだ完全乾燥していないが

施工後 部分拡大



拡大してみると 穴

この現場は天井裏の配管から、漏水の為長年水滴が落ち続け石膏ボードを湿らせた結果カビが繁殖してきていた。

石膏ボードが水滴で侵されてしまい指を刺すまでもなくボヨボヨになって穴が開いている。

天井裏からカビが出てきたというよりも、常時湿っている天井の裏にカビが発生しそれが穴を通じて表面に出てきて広がってしまったという事だろう。

繰り返すが、天井裏のカビが無機質の石膏を浸食～通過することはありえない。

もしそのように映るとすると、基材が浸食劣化しカビが表から裏へなのか裏から表なのか不明だが広がってしまった結果である。

あなたの誤解 ②
●湿度は60%で管理している為 カビの繁殖原因は湿度と関係ない
問合せの多い施設と場所
浴室の脱衣場・更衣室の天井・食品スーパー
カビ取り専門業者の回答
そんなことはありません カビに直結する湿度は表面湿度である

カビの発生条件として、一般的にいわれているのは
空気・湿度（70%以上）・栄養分ですね。

（もっともカビ対策から考えると他にもある）

この条件を1つでもクリアできればカビは発生しません。
空気は無くせないで除外し、湿度について言います。

湿度といってもどの部分の湿度？

これが大事な所です。

設備担当者の方は、事務所内にある江エアコン・除湿機・送風のスイッチ画面のモニターを見て温度・湿度を管理しています。が
それってどの位置の数値なのでしょうか？まさか地面ではないでしょうか床から1mの高さ？いや2m？それか3m？

カビ取り専門業者の私からすると、この計測管理は全くナンセンス。カビが発生しやすい湿度は70%以上との通説ですが、それはあくまで
空間・空中のことを言っているだけで全く意味のないものです。カビの発生に関係するのは天井や壁の表面湿度なのです。ちょっと考えて
みれば当然のことですよね。この店舗、湿度管理はモニター上65%だそうですが天井面は水滴がいっぱい。

湿度調整は最も重要な要素。カビ取り施工と同時に湿度管理の見直しをお勧めします。

天井素材
ケイカル板に水性塗装

現状画像



あなたの誤解 ③

●天井の素材を貼り換え（塗替え）したが
3ヶ月もしないうちにカビが大量発生したんだ

問合せの多い施設と場所

食品スーパー・脱衣場・食品加工の天井

カビ取り専門業者の回答

あたりまえです。
カビ対策として枝葉末節！
空調設備も万全に！



このケースは非常に多い。
カビに困って天井素材を多大な経費を掛け貼り替えたり
又は、安易に塗装で上塗りしただけの対応。
見よこのエアコンのカビ！
そのような改修工事をする場合、同時にエアコン内の
分解洗浄を行うことは必至である。カビが繁殖し易い
エアコンの手入れもせず改修工事を行っても全く無意味。
エアコン内部のカビを空間にまき散らしているだけである。
これは経費削減というより経費の無駄使いである。
カビはそんなに生易しいものではない。

あなたの誤解 ④

- 天井に送風機を設置し表面湿度を下げるつもりが半年もしないうちにカビが大量発生した

問合せの多い施設と場所

食品スーパー

カビ取り専門業者の回答

あたりまえです。

送風機を設置する前の対応が肝心であり
送風機のメンテナンスが必至なのが解らないか？

天井面に風を送り湿度を下げるという方法はわからなくはないのですが、やはり施工順序の大事さと、継続メンテの必要性を感じた事例。

まず、カビを除去せず送風機を設置したために、カビの胞子を勢いよく拡散してしまいカビの繁殖を促進してしまっただけ。又、設置後のメンテをしていない為に送風機の吹出し口と吸いこみ口にススが付着してしまいそのススをも拡散してしまっている。

カビとススの除去：カビは除去できるがススは炭素。分解することは不可能である。

有名企業製というだけで安易な営業に乗ってしまった結果。



あなたの誤解 ⑤

- このクロスのカビ、取れないの

問合せの多い施設と場所

食品スーパー他多数

カビ取り専門業者の回答

あたりまえです。
クロスの中とボードの間のカビです
クロス表面のカビではありません



この2枚の画像に共通するのは
クロスに繁殖したカビのように見えるが
真っ黒ではなく黒い影のように見える。
これ、**クロスと下地ボードの間のカビです。**

クロスを貼り替えるとき、あるいは新築で貼るとき、下地のボードのカビをしっかりと除去してから貼るのが原則。中途半端にカビを除去しクロスを貼ると残ったカビがクロスとボードの間に繁殖してしまう。それはカビにとってクロスの内面にあるクロス糊は大好物であるから。クロス糊=でんぷん糊。カビはでんぷんが大好物なのです。

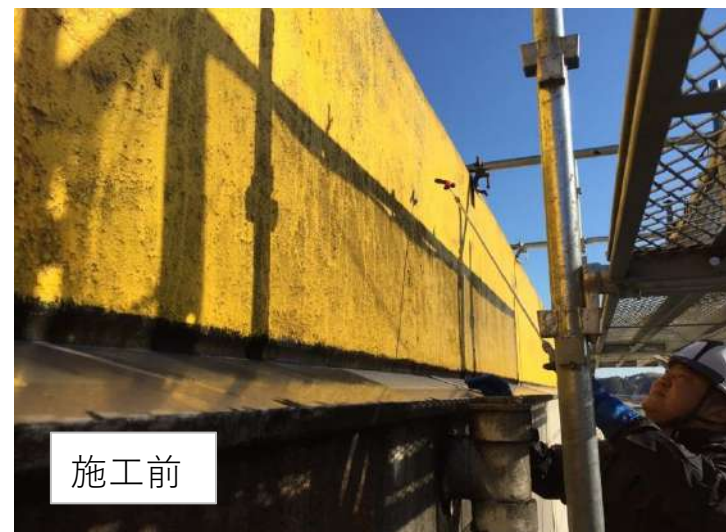
こうなってしまうと除去は不可能。カビ取り薬液がカビに接触できないからです。クロスの上に繁殖したカビかクロスの内側なのか見分けるのは極カンタン。影のように薄くろくなっているからです。でも、こんな場合もありますので要注意。それは下記にて。



左の画像：食品スーパーの天井、材質：クロス
クロスの上に繁殖したカビを除去すると、クロスの下地に繁殖しているカビが影のように現れてきた。クロスの上に繁殖したカビがクロスの下地のカビを覆いかぶっていたためにわからなかったのである。こんな例もある。

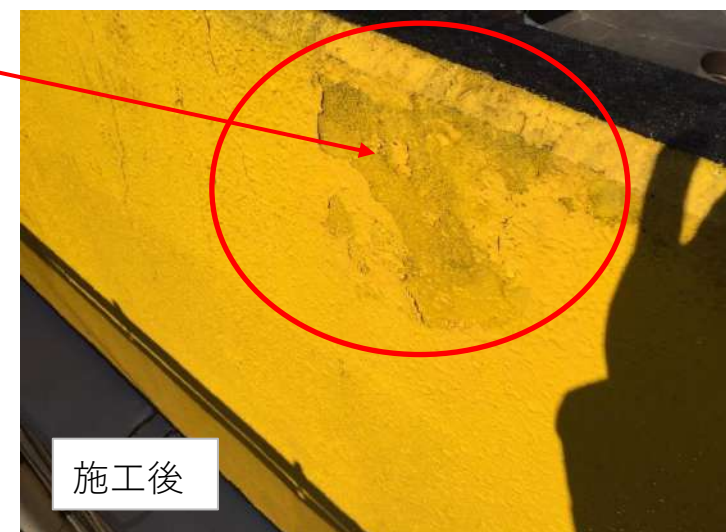
あなたの誤解 ⑥
●このカビ、取れないの
問合せの多い施設と場所
多数
カビ取り専門業者の回答
あたりまえです。 塗装の内側のカビは除去不可能。

外壁 塗装面のカビ



塗装面のカビ除去施工で良く遭遇するパターン。
塗膜表面のカビを除去すると出現してきた黒い影：赤○の中

カビを除去せずに、あるいは除去しきれずに上塗り塗装を行った結果。
塗装表面のカビは除去できても、塗装の奥のカビは除去不可能。
塗装の上塗りの際には、しっかりカビを除去しないとうなります。
でも、カビをしっかり落とせるのは弊社くらいでしょうか。
尚、塗料は有機物。カビの好物＝有機物であることお忘れなく。



あなたの誤解 ⑦
●このカビ、取れないの
問合せの多い施設と場所 清掃業者の施工後、その跡。
カビ取り専門業者の回答
あたりまえです。 一見カビのように見えるが擦った事に寄り 表面がめくれてしまって下地が露出してしまっている

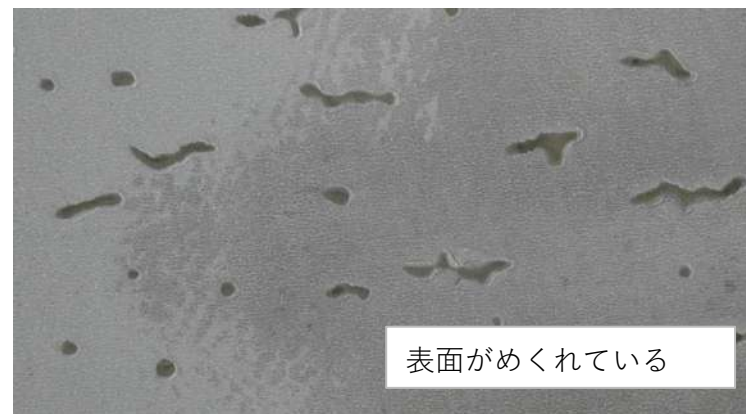
施工前：何かで擦ったような痕跡、又カビのように見える



部位を拡大してみると



さらに拡大してみる



下から見上げると、何かで擦った跡、そして黒っぽいカビのように見えるが.....

これはカビではないことがわかります。誰かが何かで擦って表面の紙質が破損してしまい下地が見えている状態。

これでは手の施しようがない。**化粧石膏ボードは擦ることが厳禁です。弊社では一切擦りません。**

あなたの誤解 ⑧
●このカビ、取れないの
問合せの多い施設と場所 エアコン周辺でよく見かける
カビ取り専門業者の回答
あたりまえです。 一見カビのように見えるが、これはスス汚れ。 石膏ボードのススは除去不可能。

天井埋め込み式エアコンの吹き出し口周辺の黒ズミ



部位を拡大（角度を変えています） 蛍光灯の反射盤に注目。



下右は他物件：漬物工場の画像、同じく反射盤を見比べて下さい。



スス汚れは一面が真っ黒になっているのに対し、カビはマダラ模様の繁殖しています。この違いを感じて下さい。

あなたの誤解 ⑨

●このカビ、取れないの

問合せの多い施設と場所

素材の状態を確認下さい

カビ取り専門業者の回答

あたりまえです。

素材が劣化している、塗膜が硬化不良している場合は
カビ取り施工は不可能。改修工事しかない。

天井素材：化粧石膏ボード、表面が・・・・



まず、上の画像。カビ取り依頼があり現場調査に伺った。
工場内の熱と湿気で化粧石膏ボードの**表面紙質がめくれて**しまっ
ている、又は表面がふくれあがっていたり、めくれかけている所も
ある。素材が痛みきっている為施工を取りやめ貼り替えを薦めた。



左の画像。こちらも現場調査に伺った。
ケイカル板に水性塗装。こちらも熱と蒸気でムンムン。
塗装面を触ってみると、熱に侵され塗膜が硬化不良をおこしてい
てベトツキがある。**指でなぞってみると、塗料が指先に付いてくる。**
之では施工不可能。工場連休の折に塗り直しを提案。
カビ取り施工の場合、基材の状態に大きく左右される。

あなたの誤解 ⑩

●防カビ塗装をしたのだが・・・

問合せの多い施設と場所

食品工場・食品スーパー

カビ取り専門業者の回答

あたりまえです。

一見カビのように見えるが、これはスス汚れ。

石膏ボードのススは除去不可能。



食品工場の天井：ケイカル板に水性塗装。

天井面の白い所は半年前に防カビ塗料を塗った箇所。

黄色っぽい色の所は、以前のまま。カビが酷い個所に防カビ塗料を塗ったそうだが半年も経たないうちにカビが繁殖してきたらしい。

何故、防カビ塗料を塗ってもそこにカビが繁殖したのか？

防カビ塗料を塗った所はカビが繁殖しにくいと思われるが工場内の環境を考えると、原因が解る。**この工場では油煙**がでるため、**塗料の上に油煙が幕をはってしまうからだ。**

防カビはカビに対して効果があるのかもしれないが油煙に対しては効果が無い。当然油煙をエサにカビが繁殖する。

同様にほこりや汚れが付いてしまうと、それをエサにカビが繁殖してくるのは当然の結果。防カビ塗料の残念なところである。

まとめてみますと カビ取り施工を委託する前に知っておくこと、確認することは

- 素材が劣化していないか、あるいは劣化した部分がカビのように見えているのか否か
- カビなのかスス汚れなのか、あるいはまったく違う汚れなのか
- 以前、なにか塗料やコーティング剤を塗ったことがあるのか否か
- カビ取りを行った後、空調設備等の見直しを並行して検討してみる
- 防カビ剤、コーティング等を別途考えている場合、その前にやっておかなければならない大事な事＝徹底したカビ取り

上記のことをご確認して頂くことで、失敗しないカビ取り施工に大いに近づいていける事でしょう。

本レポートをご理解の上、【**完全無料デモ施工申込書**】をHPよりダウンロードして頂ければ幸いです。

検索は **株式会社ビッグホワイ** でお願ひします。